

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

雪解けた道端の石垣に福寿草の花が咲き始める。おわん型(パラボラアンテナ)の花は、太陽の方向を向いて動き、暖かい太陽光

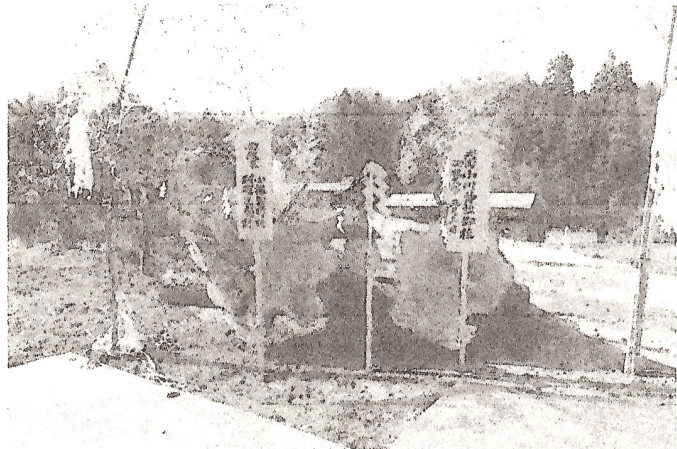
線は花卉に反射して、雄しべや雌しべに集められ、外気温より10度も高くなり、雄しべは花粉を作り、雌しべは種子を作る。さらに暖を求めて集まった虫たちが、体を温めたあと活発に動いてくれることで、花粉を広げ繁殖に役立ち集団で繁殖する姿は春の到来をいち早く伝達してくれる。

3月中旬、県道長野大町線(オリンピック道路)で長野市に向かう途中、小川村小根山地籍に延喜式小川神社御柱祭で使用される御献木を祀ってある事に気づく。昔、観光業務に携わっていた時の苦しい出が脳裏をかすめる。車両通行止めの情報が事前に発信されておらず、多くの観光事業者から苦情が寄せられた。

小川神社の御柱祭は北信随一とも評価されるほどのお祭りだ、今年も5月3日にオリンピック道路は小根山地籍で午前11時〜午後4時まで車両通行止めになる。迂回路は国道19号線・国道406号線だが、大型車の迂回路は国道19号線の明科での迂回だ。この時期は連休中でもあり混雑が予想され、新幹線利用者は、路線バス利用も困難になる。大型バスでの北アルプス地区へ訪れるお客様には事前告知も必要になる。既に予約の時期でもある、混乱を生じさせないよう観光関係者への事前告知に心配りする

## 観光に影響のある情報 発信は多様性が大切だ

「ソフトボールのルールは難しすぎる」との声に、これからはソフトボールをより楽しみ、親しみ、そして始めよう、始めてみたい、という新たな競技者の開拓や競技普及への取り組みは、審判員の人の日常が早く訪れてほしいと願うばかりだ。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)



小川神社御柱祭、騎馬行列・奴の妙技・里引きなど周辺観光資源での着眼点も大切だ